

土壌汚染の不動産価格 への影響を簡単に評価

LSがHPで開始

面積、過去の利用状況、業種、稼働年数等を入力することで、不動産価格への影響について相対的な土壌汚染リスクを無料で診断できる。

同社は、土地所有者や不動産関係者など土壌汚染問題に取り組むユーザーをパートナーとして、問題の解決に向けた総合的なソリューションを提供している。技術で調査や浄化を解決するだけでなく、土壌汚染リスクをヘッジし、土地の有効活用・流動化に貢献することを目指してLSR。

経済的視点から土地の利用価値および環境リスクを適正に取り扱い、健全な不動産流動化を促進するほか、経営戦略的視点から不動産投資・戦略における効率性最大化をサポートしている。2001年の設立以降、07年度までに調査・浄化は累計7千件超、簡易評価は累計5万件超の実績となっている。

ランドンリニューション（東京都港区）はこのほど、同社ホームページ（<http://www.landsolution.co.jp/>）で土壌汚染リスクの簡易診断サービスを開始した。土壌汚染について不動産価格への影響のリスク診断を無料で簡単に判定できるもの。

この診断システムは、同社の汚染格付けスコアリングシステム（汚染リスク定量化システム）の一部を利用したもので、診断対象の土地の住所や

平成21年5月27日 環境新聞7面掲載

簡単リスク診断ページを公開

<http://www.landsolution.co.jp/diagnosis/index.html>